

序 文

本書は、アジア経済研究所によって始められた ASEAN 等現地研究シリーズの第 23 番目の報告書である。マレーシアについては、このシリーズの 4 番目の報告となる。そして現在の調整役兼編者にとっては初めての報告である。

前任者の横山久氏は、マレーシア経済について 3 点の優れた報告を、マレーシアの著名な学者たちと共同して出版した。現在の調整役兼編者は気力と能力において前任者に劣ることおびたしいが、私は、この最新の報告書も、先の 3 点と同等に優れた有益なものと確信している。これは、この報告書が扱っている特定の分野、すなわちマレーシアにおけるビジネス・グループについて、最も博識な、非常に卓越した学者たちが執筆してくださったお陰である。

梁文勇 (Stephen Leong) 博士、マンソール (Mansor Md. Isa) 博士、アブドゥル・アジズ (Abdul Aziz Abdul Rahman) 博士、彭徳維 (Pang Teck Wai) 博士、アイリーン・謝 (Mrs. Irene Sia) 女史の 5 人の先生は皆、他に多くの重要なプロジェクトにかかわっておられるにもかかわらず、本報告書の基となる「『新経済政策』が残した課題」研究会に参加してくださった。深く感謝申し上げる次第である。

マラヤ大学の経済行政学部 (FEA)、同学部の前学部長の朱雄才 (Stephen Chee) 教授、現学部長のモハメド・アリフ (Mohamed Ariff) 教授、そして同学部の日本問題専門家・李宝平 (Lee Poh Ping) 教授の理解、援助、協力なしには、このプロジェクトを完成させることは不可能であった。私はまた、ときとして非常に貴重な助力や示唆を賜わった、マラヤ大学東南アジア研究学科のシャハリル・タリブ (Shaharil Talib) 教授、マレーシア国民大学 (Unive-

rsiti Kebangsaan Malaysia) の杜乾煥 (Toh Kin Woon) 教授, シンガポール国立大学の崔貴強 (Chui Kwei-Chiang) 教授, そして私の若い同僚, 鳥居高氏にも感謝したい。資料については, 種々の文書の閲覧を許可して下さったマラヤ大学中央図書館, マラヤ大学経済行政学部図書館, マレーシア国立公文書館 (Arkib Negara Malaysia), そしてシンガポール国立大学中央図書館に深くお礼申し上げたい。

このプロジェクトを実施するなかで, ささまざまな局面において前後して私を支えてくれた2人のマラヤ大学文学・社会科学部卒業生, 謝梅雲 (Chia Mui Hoon) さんと許玉葉 (Khor Gaik Heok) さんに感謝する。また, 病気ಾಗಿりだったにもかかわらず, 全ページを読み, 校正して下さったパトリシア・ソールビィ (Patricia Thorlby) さんにも感謝の意を表したい。

最後に, このプロジェクト実施に関する事務のほとんどを担ったアジア経済研究所の調査企画室および国際交流室の皆さんの協力と励ましに感謝する。

1993年2月

原 不二夫

クアラルンプールにて